

平成22年度

事業報告書

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

一般社団法人日本オーデイオ協会

平成 22 年度事業報告書

(平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)

本協会は定款の目的に従い、豊かなオーディオ文化を広め、楽しさと人間性にあふれた社会を創造することを目指して、オーディオ及びオーディオ・ビジュアル(以下オーディオ等)に関する調査及び研究、普及及び啓発、基準の作成、情報の収集及び提供、展示会の開催、人材の育成、内外関係機関等との交流及び協力等、本協会の目的を達成するために必要な事業を実施しました。

平成 22 年度事業では感性価値創造を目指して、理事会機能の強化、各種委員会機能の強化、事務局機能の強化を図ることで普及・啓発活動を推進しました。

平成 23 年 4 月 1 日付けで一般社団法人としての移行登記を実施すべく準備を進め、あわせて理事の定員削減を含む定款の改定、会費徴収基準見直しを行い、来年の協会創立 60 周年に向けた新しい協会運営体制の強化を進めました。平成 22 年度に実施した主たる事業は、定款第 4 条各号に沿い次の通りであります。

また 3 月 11 日に発生した東日本大震災に被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。日本オーディオ協会では被害にあわれた方々への出来る限りのご支援を実施していく所存です。

(第 1 号) オーディオ等に関するソフト、ハード、視聴環境の調査及び研究

デジタルホームシアター普及委員会において一般家庭におけるマルチチャンネルスピーカー配置の実態調査をもとに専門家による音場評価を加えることで日本市場に合ったホームシアターの為の音響的評価基準の研究を進めました。

また第三世代オーディオ普及委員会ではモバイルオーディオ推進協議会(MAPI)を通じて携帯端末を活用して家庭用オーディオ機器で音楽再生を行なうときの問題点の調査・検討に活用するための基準信号配信にむけた準備を進めました。

(第 2 号) オーディオ等に関する普及および啓発

5 月 1 日の「サラウンドの日」に(社)電子情報技術産業協会(JEITA)と協力し全国各地で「サラウンドの日」体感視聴会を開催しました。「音の日」には「音の匠」を顕彰し、「音の日試聴体験キャンペーン」も会員各社の協力により各地で開催しました。「オーディオ&ホームシアター展 TOKYO(音展)」では協会主催の各種セミナーや生録会を実施しました。音展期間中「音のサロン」では良い音楽を良い再生環境で楽しむためのライフスタイル提案を行ないました。また、青少年向けの啓発活動を音展アキバ及び横浜市において開催しました。

(第 3 号) オーディオ等に関する基準の作成

オーディオエンジニア及び一般カスタマーに向け、再生音の評価や測定に役立つ CD、DVD 等の頒布を行いました。

(第 4 号) オーディオ等に関する情報の収集及び提供

メール配信の会報 JAS ジャーナル 6 冊を発行しました。JAS ホームページは年間約 26 万ページビューの利用がありました。平成 22 年 4 月から新設したホームシアターサウンド Web はホームシアターに興味のあるお客様に具体的な情報を提供するサイトとしてリニューアルし、年間約 50 万ページビューの利用がありました。

(第 5 号) オーディオ等に関する展示会開催

「オーディオ&ホームシアター展 TOKYO」(音展 TOKYO)を平成 22 年 11 月 21 日~23 日に秋葉原 UDX と富士ソフトアキバプラザにて開催し、多くの方々にオーディオ等の最新情報と視聴体験機会を提供しました。

(第 6 号) オーディオ等に関する人材の育成

健全なホームシアター市場の普及に向け、ホームシアター関連の販売従事者、建築士、インテリアコーディネーター、インストーラー等に役立つデジタルホームシアター構築のガイドライン作成と人材の

育成のための「デジタルホームシアター取扱技術者」資格認定講座を開設しました。

(第7号) オーディオ等に関する内外関係機関等との交流及び協力

第17回日本プロ音楽録音賞を関連団体と共催し、「音の日」に4部門10作品の制作技術者およびベストパフォーマーを表彰しました。

なお震災対応として経済産業省と連携し(1)経営再建へ向けた金融支援(2)同雇用調整助成金条件の緩和(3)風評被害調査(4)節電対策取組み(5)東北オーディオ店会傘下の販売店再建支援などを中心に震災対策情報第9号まで発信し、取り組んでいます。現在は文部科学省との連携で被災された学校にオーディオ機器、音楽CDを提供しています。

平成22年度事業概要

1. オーディオ等に関する、ソフト、ハード、視聴環境の調査及び研究(定款第4条第1号)

(1) デジタルホームシアター普及委員会活動(鈴木弘明 委員長ほか20名)

・日本の一般家庭におけるマルチチャンネルスピーカー配置の実態調査をもとに専門家による音場評価を加えることで日本市場にあったホームシアターの音響的評価体制を構築する研究を進める。

(2) 第三世代オーディオ普及委員会活動(君塚雅憲 委員長 ほか12名)

・第三世代オーディオ普及委員会はモバイルオーディオ推進協議会(MAPI)の主力メンバーとして携帯端末からBluetoothを活用して家庭用オーディオ機器で音楽再生を行なうときの問題点の調査・検討に活用するための基準信号配信にむけた準備を進めた。

2. オーディオ等に関する普及及び啓発(定款第4条第2号)

(1) 「音の日」記念行事(「音の日」実行委員会 森 芳久 委員長 ほか9名)

「音の日」実行委員会開催経緯(3回開催)

8月5日、9月2日、10月14日

主要活動内容

・第15回「音の匠」の選定および顕彰式の企画ならびに「音の日」行事の監修を行った。

・第15回「音の匠」顕彰式

12月6日(月)湯島 東京ガーデンパレス 天空の間 参加 50名

本年度の「音の匠」は活動弁士として伝統話芸・活弁を継承し、多彩な語り口で人々に感動を与える活動をされている澤登翠氏を顕彰した。電波新聞社平山哲雄社長より受賞者に記念品が贈呈された。

・「音の日のつどい」パーティ

12月6日(月)湯島 東京ガーデンパレス 高千穂の間 参加 150名

音の匠、日本プロ音楽録音賞受賞者を祝し、交流パーティを日本レコード協会・日本音楽スタジオ協会・日本ミキサー協会・演奏家権利処理合同機構ミュージックピープルズネストの共催で実施。

(2) 「音の日」視聴体験キャンペーン

・12月6日「音の日」を中心にした前後の期間(11月初旬~12月末)に、10社の協賛を得て各地のショールームを中心に視聴体験キャンペーンを実施した。

(3) サラウンド・サウンドワーキンググループ(小谷野進司 主査 ほか13名)

ワーキンググループ開催経緯(12回開催)

4月13日、5月12日、6月16日、7月22日、8月23日、9月13日、10月13日、11月12日、12月9日、1月12日、2月9日、3月9日

主要活動内容

・「サラウンドの日」関連行事

4月24日~5月31日にJEITAとの共催で会員各社の協力を得て「サラウンドの日」体感視聴会

を開催。全国 21 ヶ所で延べ 72 回実施し、約一万人の方にサラウンドサウンドの素晴らしさを体験していただいた。

- ・5月1日～4日にNHK放送センターで開催された「渋谷 DE ドーモ '10」会場内に JEITA と協力して「5.1 サラウンドシアター」を設営し約 5,000 名がサラウンドを体験した。
- ・サラウンドサウンドのさらなる普及を目指し、平成 22 年 4 月からホームシアターサウンドサイト Hometheater-s.jp を開設し、当サイトへの訪問者数で平均約 2 万人/月となった。(前年比+44%)
- ・5月1日にNHK と共同で秋葉原 UDX において「5.1ch サラウンド・サウンド」生放送と代表商品展示によるデモンストレーションを実施した。
- ・平成 23 年度よりデジタルホームシアター普及委員会と統合して連係のとれた普及活動を目指す。

(4) 第三世代オーディオ普及委員会(君塚雅憲 委員長ほか 12 名)

委員会開催経緯(3 回開催)

4月15日、9月16日、9月27日

主要活動内容

- ・ネット配信と携帯端末の高音質化に対応したオーディオの楽しみ方の将来展望について検討し、11 月のオーディオ&ホームシアター展において MAPI 活動、音楽配信についてセミナーを行い、第三世代オーディオの将来展望について紹介した。あわせて協会テーマブースで MAPI、PC/USB オーディオ、ネットワークオーディオの展示試聴を行い、同時に新音場再生技術についても試聴コーナーを用意し新しい家庭での音楽の楽しみ方について紹介した。

(5) モバイルオーディオ推進協議会(MAPI)(校條亮治 会長ほか 12 名)

委員会、部会開催経緯(6 回開催)

4月26日、6月17日、8月18日、9月7日、9月27日、10月21日

主要活動内容

- ・11 月のオーディオ&ホームシアター展において MAPI コーナーとして BT/携帯を使った試聴体験コーナーを設置。多くの方に携帯端末による家庭用オーディオ機器を使った高音質音楽配信の体験をしていただき、BT の音楽用端末としての可能性を知っていただいた。
- ・同展において第三世代オーディオ普及委員会セミナーの中で MAPI としての活動を紹介。
- ・携帯を使った基準信号の配信の為に準備を技術部会で進めた。

(6) 生録普及委員会(徳重 浩 委員長 ほか 12 名)

委員会開催経緯(5 回開催)

4月20日、5月20日、6月14日、7月29日、11月2日

主要活動内容

- ・6月19日、松本記念館にて「生録セミナー」を開催。参加 23 名
(出演者) 田野倉雅秋(ヴァイオリン)、澤田智子(ピアノ)
- ・11月21日「オーディオ&ホームシアター展 TOKYO」にて生録会開催。参加 65 名(2 回合計)
(出演者) Checkmate Jazz Orchestra

(7) オーディオ&ホームシアター展 TOKYO における協会主催イベント

- ・ 第3世代オーディオセミナー 11月21日開催
「パッケージソフトから進化する、音楽配信の高音質化について。」
- ・ サラウンドサウンドセミナー 11月22日開催
「放送番組おもしろ解説」～番組制作者が語る製作の裏側～
- ・ デジタルホームシアターセミナー 11月21日開催
「4畳半から専用ルームまで、10倍楽しいホームシアターの作り方教えます！」
- ・ 生録セミナー 11月22日開催

「録っただけじゃつまらない！生録を本当に楽しむ方法を伝授！！」

- ・ 音のサロン 11月22日開催
「こだわりCD試聴会」
“高級機器で聴く最新CDによる古典音楽鑑賞会”
“高級機器で聴く、第17回日本プロ音楽録音賞応募作品試聴会”

(8) 青少年向け普及活動

- ・ 子供のころから音に親しみオーディオに関心を持ってもらう目的で、主催団体と連携した普及活動を実施した。
- ・ 横浜市「はまぎんこども宇宙科学館」
「音とスピーカーの実験」 12月11日開催 協力：パイオニア株式会社
- ・ オーディオ&ホームシアター展 TOKYO 工作教室 11月21日開催
「スピーカーボックスをつくろう！ 協力：フォステクス カンパニー」
「手作りスピーカーアンプをつくろう！ 協力：秋葉原駅前商店街振興組合」
「紙コップスピーカー」をつくって、音の勉強をしよう！ 11月23日開催
協力：パイオニア株式会社

(9) 専門部会 (高松重治 部会長 ほか10名)

部会開催経緯 (5回開催) 7月16日、9月17日、12月9日、1月19日、2月25日

主要活動内容

- ・ 家庭において「良質の音楽をより良い再生環境で楽しむ」ためのライフスタイルの再構築に向けた効果的普及啓発活動の検討と具体案づくりを進めた。

(10) ソフト普及委員会 (穴澤健明 委員長 ほか14名)

委員会開催経緯 (3回開催) 8月5日、9月21日、1月20日

主要活動内容

- ・ 「スピーカーを使って音楽を楽しむ」ライフスタイルを築くために、「オーディオ&ホームシアター展」で「音のサロン」コーナーにおける大学サークルのクラシック視聴会に選定ソフトを提供。
- ・ 今後専門部会と連携してソフト・ハード一体となった活動を推進していく。

3. オーディオ等に関する基準の作成 (定款第4条第3号)

オーディオエンジニア及び一般ユーザーに向け、再生音の評価や測定に役立つ CD、DVD-Video、DVD-Audio 等の頒布を行った。

・ 平成22年度頒布数合計：360

・ 主な内訳

CD-1 Audio Test 150枚 ・ DVD-V1 Audio Check(DVD) 17枚 ・ MLAS-1001~2 3枚 ・
MLZJ2001~2002 4枚 ・ DAT(2種類)167巻 ・ COGQ-28 3枚 ・ COCQ-84695 8枚 ・ AES 001
~003 6組 ・ UNACD-07-01 2枚

4. オーディオ等に関する情報の収集及び提供 (定款第4条第4号)

(1) 会誌の発行とホームページによる情報提供

会誌「JASジャーナル」を平成22年5月10日、7月27日、9月29日、12月6日、平成23年1月27日、3月17日に刊行した。

編集委員会開催経緯 (4回開催) (君塚雅憲 委員長 ほか9名)

6月16日、9月15日、12月22日、3月9日

- ・ JASジャーナル主なテーマ

平成 22 年 5 月号 「オーディオファンへの贈り物」 ほか合計 4 件
 平成 22 年 7 月号 「オーディオ市場復活を目指す新たな協会活動」ほか合計 10 件
 平成 22 年 9 月号 「音楽配信サービスの動向と mora の取り組み」 ほか合計 7 件
 平成 22 年 11 月号 「オーディオ&ホームシアター展 TOKYO 終了にあたって」ほか合計 5 件
 平成 23 年 1 月号 「音の匠 澤登翠さんインタビュー」 ほか合計 8 件
 平成 23 年 3 月号 「MC フォノ・カートリッジ AC-5」 ほか合計 8 件

(2) 協会ホームページの運用 (<http://www.jas-audio.or.jp/>)

JAS ジャーナル 6 冊の記事(全 228 頁)と 42 件のイベント紹介等のトピックスニュースを掲載し、年間約 26 万ページビューの利用があった。

(3) ホームシアターサウンドホームページの運用 (<http://hometheater-s.jp/>)

平成 22 年 4 月より新たなホームシアターユーザー開拓に向けてより分かり易いホームシアターの提案を行なうサイトとして新設。サラウンドサウンド WG と(社)電子情報技術産業協会(JEITA)サラウンド・サウンド専門委員会が協力して運用し、年間約 50 万ページビューの利用があった。

5. オーディオ等に関する展示会の開催 (定款第 4 条第 5 号)

オーディオ&ホームシアター展 TOKYO の開催

(音展 2010 実行委員会 西 國晴 委員長 ほか 委員 11 名)

・平成 22 年 11 月 21 日～23 日にオーディオ&ホームシアター展 TOKYO を秋葉原 UDX と富士ソフトアキバプラザの 2 会場で実施した。UDX2 階の展示場と富士ソフト 5,6 階の視聴室を中心に最先端のオーディオ・ビジュアル機器に触れ、視聴できる会場構成とした。協会主催イベントとして第三世代オーディオセミナー、サラウンドサウンドセミナー、デジタルホームシアターセミナー、生録セミナーを実施し、「工作教室」生録会の開催、音のサロン「こだわり CD 試聴会」を実施することでオーディオ、ホームシアターの普及・啓発の為の活動を行なった。

・オーディオ&ホームシアター展 TOKYO 出展社および来場者

出展社数: 74 社 協賛・協力社数: 33 社/団体 来場者数: 28,700 人

・ 実行委員会

4 月 7 日、5 月 17 日、6 月 4 日、6 月 24 日、7 月 21 日、9 月 7 日、10 月 19 日、11 月 9 日、
 12 月 16 日、1 月 27 日、2 月 23 日 計 11 回開催

・ 広報委員会

6 月 2 日、6 月 21 日、7 月 14 日、8 月 24 日、9 月 22 日 計 5 回開催

・ イベント委員会

5 月 27 日、6 月 22 日、7 月 6 日 計 3 回開催

・ 出展社募集説明会	4 月 14 日	54 社	68 名 出席
・ HP 運用開始	4 月 19 日		
・ 記者発表会	9 月 14 日	39 社	49 名 出席
・ 展示装飾説明会	7 月 27 日	30 社	41 名 出席

6 . オーディオ等に関する人材の育成 (定款第 4 条第 6 号)

(1) デジタルホームシアター普及委員会 (鈴木弘明 委員長ほか 20 名)

委員会活動経緯 (12 回開催)

4 月 22 日、5 月 19 日、6 月 18 日、7 月 7 日、8 月 6 日、9 月 16 日、10 月 12 日、11 月 10 日、
 12 月 10 日、1 月 18 日、2 月 14 日、3 月 11 日

主要活動内容

・健全なホームシアター市場の普及に向け、ホームシアター関連の販売店員、建築士、インテリアコーディネーター、インストーラー等を対象に「取扱技術者資格認定講座」を実施し、適切な技能を

持った技術者の養成をはかった。

- ・インストラクター(3級)講座を9月14日、15日と2月19日、20日に実施。受講者26名
- ・スペシャリスト(2級)講座を3月24日に計画するも震災のため4月に延期して実施。受講者11名

7. オーディオ等に関する内外関係機関等との交流及び協力(定款第4条第7号)

(1) 日本プロ音楽録音賞の共催

第17回日本プロ音楽録音賞を(社)日本音楽スタジオ協会・(社)日本レコード協会・日本ミキサー協会・演奏家権利処理合同機構ミュージックピープルズネストとの共催で実施した。52作品の応募があり、審査で選ばれた最優秀3作品と優秀7作品の合計10作品の録音エンジニアとベストパフォーマンスを音の日の12月6日 湯島 東京ガーデンパレスにて表彰した。

「第17回日本プロ音楽録音賞」受賞作品一覧

○部門A 「2ch パッケージメディア」クラシック、ジャズ等 応募総数16作品

- 最優秀賞 「BIG BAND SOUND 甦るビッグバンドステージ~」(WPCL-10853)より
「オール・オブ・ミー」角田健一ビッグバンド (株)ワーナーミュージック・ジャパン

- 優秀賞 「Born to Sing」(COCB-53916)より「Talking Low」SHANTI
コロムビアミュージックエンタテインメント(株)

- 優秀賞 「Close Your Eyes」(PCCY-50065)より「Round Midnight」 Woong San
(株)ポニーキャニオン

○部門B 「2ch パッケージメディア」ポップス、歌謡曲等 応募総数23作品

- 最優秀賞 「金剛九尾」(KICS1484)より「蒼き独眼」陰陽座 キングレコード(株)

- 優秀賞 「君にサヨナラを」(VIZL-380)より「君にサヨナラを」桑田佳祐
ビクターエンタテインメント(株)

- 優秀賞 「レイン」(KSCL1597)より「レイン」シド (株)キューンレコード

○部門C サラウンドパッケージメディア(マルチch) 応募総数3作品

- 最優秀賞 今年度対象作品該当なし
- 優秀賞 「TOSHIKI KADOMATSU Citylights Dandy」(BVXL5)より「HOT LAZY NIGHT」
角松敏生 Ariola Japan Inc.

○部門D 「放送メディア」放送作品部門 応募総数10作品

- 最優秀賞 「題名のない音楽会/坂本龍一~ 琴の魅力」より「坂本龍一 琴とオーケストラのための協奏曲 4 . Autumn」琴: 沢井一恵 指揮: 佐渡 裕 演奏: 兵庫芸術文化センター管弦楽団
株式会社テレビ朝日 HDTV 5.1ch 2010年5月16日放送

- 優秀賞 「第23回どれみふぁワンダーランド」より「ジョニー・エンジェル」戸田恵子 RAGFAIR
宮川彬良 NHK HDTV stereo 2010年6月5日放送

- 優秀賞 「禱りの響き~2009 SAITO KINEN FESTIVAL MATSUMOTO~」より「ブリテン戦争レクイエム LIBERAME 我を解き放ちたまえ」指揮: 小澤征爾 サイトウ・キネン・オーケストラ 長野朝日放送株式会社 HDTV 5.1ch 2009年12月20日放送

○ ベストパフォーマー賞

- 「音楽堂」(YCCW-10108) 矢野顕子
(株)ヤマハミュージックコミュニケーションズ

○ アビット賞

- 「A TIME FOR LOVE」(VICJ-61609) より「SWAY(QUIEN SERA) FRIED PRIDE
ビクターエンタテインメント(株)

○ SSL 賞

- 「みちくさ日和」(SECL842) より「愛妻日和 feat.曾我部恵一」 Fairlife
SME Recordings Inc.

(2) 後援・協賛名義の使用承認

- 第16回真空管オーディオフエア
- 第28回オーディオフエスタ・イン・ナゴヤ
- CEATEC JAPAN 2010
- モービル・エレクトロニクス・ショー2010
- JPCA show 2010/2010 マイクロエレクトロニクスショー

8. 総務事項

(1) 通常総会

日時：平成22年6月10日(木) 13:30~15:00

場所：東京中央区 銀座プロッサム

出席者数：正会員 307名(委任状出席者を含む)

議事：第1号議案 平成21年度事業報告の承認を求める件

第2号議案 平成21年度収支決算報告並びに監査報告の承認を求める件

第3号議案 平成22年度事業計画の承認を求める件

第4号議案 平成22年度収支予算の承認を求める件

第5号議案 役員改選の承認を求める件

第6号議案 一般社団法人への移行に伴う定款等の承認を求める件

第7号議案 新会費徴収基準の承認を求める件

(2) 理事会

- 日時：平成22年5月26日(水) 15:00-16:00

場所：中央区築地 日本オーディオ協会会議室

出席者数：27名(委任状および代理人出席を含む)

- 日時：平成22年6月10日(木) 15:00-15:30

場所：東京中央区 銀座プロッサム

出席者数：26名(委任状および代理人出席を含む)

- 日時：平成22年9月8日(水) 15:00-15:15

場所：中央区築地 日本オーディオ協会会議室

出席者数：25名(委任状および代理人出席を含む)

- 日時：平成23年1月25日(火) 15:00-16:00

場所：中央区築地 日本オーディオ協会会議室

出席者数：27名(委任状および代理人出席を含む)

- 日時：平成23年3月30日(水) 15:00-16:00

場所：中央区築地 日本オーディオ協会会議室

出席者数：26名(委任状および代理人出席を含む)

(3) 運営会議

第83回 日時：平成22年5月26日(水) 16:00~18:00

場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：27名

第84回 日時：平成22年9月8日(水) 15:15~17:30

場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：25名

第85回 日時：平成23年1月25日(火) 16:00~18:00

場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：27名

第86回 日時：平成23年3月30日(水) 16:00~17:30

場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：26名

(4) 役員推薦委員会(役員改選及び一般法人化に向けた役員案を理事会に提案)

平成22年5月11日(火) 15:30~17:30 5名

(6) 監事監査

日時：平成22年5月18日(水) 14:00~16:00

場所：日本オーディオ協会会議室

(7) 登記事項

平成22年7月23日 役員登記

(8) 平成22年度の会員数(平成23年3月31日現在)

正会員 法人会員 28社(うち団体8団体)・個人会員 346名

賛助会員 法人会員 24社・個人学生会員 1名

(9) 平成22年度の役員数(平成23年3月31日現在)

理事 30名(うち会長兼専務理事1名、副会長2名)・監事 2名

(10) 平成22年度の職員数(平成23年3月31日現在)

4名(うち業務委託1名)

(11) 表彰等

1. 音の匠

「音の匠」澤登翠氏を顕彰

2. 日本プロ音楽録音賞

最優秀3作品と優秀7作品の合計10作品の録音エンジニアとベストパフォーマーを表彰

(12) 音の日のつどい

日本レコード協会、日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、演奏家権利処理合同機構
ミュージックピープルズネストとの共同で実施

平成22年12月6日(月) 湯島 東京ガーデンパレス

参加 150名

(13) 公益法人制度改革への対応

一般社団法人移行のための定款変更を総会で承認。

平成22年11月6日 内閣府に移行申請

平成23年3月21日 移行認可

平成23年4月1日 登記

以上